※実際の利用料の請求は、介護保険利用者負担分を1か月間の基本サービス費と加算の合計に地域単価（10.14円）を掛けて算出するため、端数処理によって合計金額は若干異なります。表はあくまでも目安としてご参照ください。

【令和元年10月1日改正】

介護度	介護保険給付対象サービス								利用者負担割合	利用者負担段階	介護保険利用者負担額(30日)	保険外サービス(1日)				合計		高額介護サービス費適用後の実負担額 30日試算 ※目安です		
	基本サービス費		加算(1日)				加算(1月)	介護職員処遇改善加算Ⅰ				単位数合計×地域単価	居住費	食費	日用品費	金銭管理費	1日		30日試算	
			看護体制加算Ⅰ	看護体制加算Ⅱ	夜勤職員配置加算Ⅱ	夜勤職員配置加算Ⅳ														日常生活継続支援加算Ⅱ
要介護1	1日	638単位	4単位	8単位	18単位	21単位	46単位	14単位	10単位	1,866単位	246,868円	① 第1段階	24,687円	820円	300円	80円	100円	2,123円	63,687円	54,000円
	30日	19,140単位	120単位	240単位	540単位	630単位	1,380単位	420単位				② 第2段階	24,687円	820円	390円	80円	100円	2,213円	66,387円	56,700円
												③ 第3段階	24,687円	1,310円	650円	80円	100円	2,963円	88,887円	88,800円
												④ 第2段階	24,687円	2,006円	1,780円	80円	100円	4,789円	143,667円	133,980円
												⑤ 第3段階	24,687円	2,006円	1,780円	80円	100円	4,789円	143,667円	143,580円
												⑥ 第4段階	24,687円	2,006円	1,780円	80円	100円	4,789円	143,667円	—
												⑦ 第4段階	49,374円	2,006円	1,780円	80円	100円	5,612円	168,354円	163,380円
	⑧ 第4段階	74,061円	2,006円	1,780円	80円	100円	6,435円	193,041円				163,380円								
	要介護2	1日	705単位	4単位	8単位	18単位	21単位	46単位				14単位	10単位	2,033単位	268,943円	① 第1段階	26,895円	820円	300円	80円
30日	21,150単位	120単位	240単位	540単位	630単位	1,380単位	420単位	② 第2段階	26,895円	820円	390円	80円				100円	2,287円	68,595円	56,700円	
								③ 第3段階	26,895円	1,310円	650円	80円				100円	3,037円	91,095円	88,800円	
								④ 第2段階	26,895円	2,006円	1,780円	80円				100円	4,863円	145,875円	133,980円	
								⑤ 第3段階	26,895円	2,006円	1,780円	80円				100円	4,863円	145,875円	143,580円	
								⑥ 第4段階	26,895円	2,006円	1,780円	80円				100円	4,863円	145,875円	—	
								⑦ 第4段階	53,789円	2,006円	1,780円	80円				100円	5,759円	172,769円	163,380円	
⑧ 第4段階	80,683円	2,006円	1,780円	80円	100円	6,655円	199,663円	163,380円												
要介護3	1日	778単位	4単位	8単位	18単位	21単位	46単位	14単位	10単位	2,215単位	292,995円	① 第1段階				29,300円	820円	300円	80円	100円
30日	23,340単位	120単位	240単位	540単位	630単位	1,380単位	420単位	② 第2段階				29,300円	820円	390円	80円	100円	2,367円	71,000円	56,700円	
								③ 第3段階				29,300円	1,310円	650円	80円	100円	3,117円	93,500円	88,800円	
								④ 第2段階				29,300円	2,006円	1,780円	80円	100円	4,943円	148,280円	133,980円	
								⑤ 第3段階				29,300円	2,006円	1,780円	80円	100円	4,943円	148,280円	143,580円	
								⑥ 第4段階				29,300円	2,006円	1,780円	80円	100円	4,943円	148,280円	—	
								⑦ 第4段階				58,599円	2,006円	1,780円	80円	100円	5,919円	177,579円	163,380円	
⑧ 第4段階	87,899円	2,006円	1,780円	80円	100円	6,896円	206,879円	163,380円												
要介護4	1日	846単位	4単位	8単位	18単位	21単位	46単位	14単位				10単位	2,384単位	315,394円	① 第1段階	31,540円	820円	300円	80円	100円
30日	25,380単位	120単位	240単位	540単位	630単位	1,380単位	420単位	② 第2段階	31,540円	820円	390円				80円	100円	2,441円	73,240円	56,700円	
								③ 第3段階	31,540円	1,310円	650円				80円	100円	3,191円	95,740円	88,800円	
								④ 第2段階	31,540円	2,006円	1,780円				80円	100円	5,017円	150,520円	133,980円	
								⑤ 第3段階	31,540円	2,006円	1,780円				80円	100円	5,017円	150,520円	143,580円	
								⑥ 第4段階	31,540円	2,006円	1,780円				80円	100円	5,017円	150,520円	—	
								⑦ 第4段階	63,079円	2,006円	1,780円				80円	100円	6,069円	182,059円	163,380円	
⑧ 第4段階	94,619円	2,006円	1,780円	80円	100円	7,120円	213,599円	163,380円												
要介護5	1日	913単位	4単位	8単位	18単位	21単位	46単位	14単位	10単位	2,551単位	337,469円				① 第1段階	33,747円	820円	300円	80円	100円
30日	27,390単位	120単位	240単位	540単位	630単位	1,380単位	420単位	② 第2段階				33,747円	820円	390円	80円	100円	2,515円	75,447円	56,700円	
								③ 第3段階				33,747円	1,310円	650円	80円	100円	3,265円	97,947円	88,800円	
								④ 第2段階				33,747円	2,006円	1,780円	80円	100円	5,091円	152,727円	133,980円	
								⑤ 第3段階				33,747円	2,006円	1,780円	80円	100円	5,091円	152,727円	143,580円	
								⑥ 第4段階				33,747円	2,006円	1,780円	80円	100円	5,091円	152,727円	—	
								⑦ 第4段階				67,494円	2,006円	1,780円	80円	100円	6,216円	186,474円	163,380円	
⑧ 第4段階	101,241円	2,006円	1,780円	80円	100円	7,341円	220,221円	163,380円												

◆全ての方に算定する加算

加算名	算定要件	単位数
看護体制加算Ⅰ	常勤の看護師を1名以上配置している場合	
看護体制加算Ⅱ	看護職員が入居者数に対して25:1以上かつ人員基準配置数+1以上である場合	
夜勤職員配置加算Ⅱ	厚生労働省が定める夜勤を行なう職員の勤務条件に関する基準を1以上上回る介護職員を配置している場合	
夜勤職員配置加算Ⅳ	夜勤職員配置加算(Ⅱ)の要件に加え夜勤時間帯を通じて喀痰吸引等のできる介護職員を配置している場合	
日常生活継続支援加算Ⅱ	新規入居者のうち、要介護4・5又は重度の認知症の人の割合が一定以上あって、介護職員のうち介護福祉士の占める割合が基準を満たす場合	
栄養マネジメント加算	管理栄養士を中心に、介護・看護職員等が共同で個別の栄養ケアマネジメントを実施した場合	
褥瘡マネジメント加算	褥瘡発生を予防するため定期的な評価を実施し、その結果に基づき計画的に管理を行なう場合	
※サービス提供体制加算Ⅲ	介護福祉施設サービスを提供する職員の勤続年数が3年以上の者の割合が30%異常である場合に算定。但し、日常生活継続支援加算を算定している場合を除く。(6単位)	

※表では日常生活継続支援加算Ⅱを算定した場合の記載になっています。

◆該当する方のみ算定する加算

加算名	算定要件	単位数
外泊時費用	居宅への外泊や病院等に入院した場合に算定。月6日まで(1日につき)	246単位
初期加算	新規ご入居日から30日間算定。30日以上入院後の再入居も同様(1日につき)	30単位
再入所時栄養連携加算	入居者が医療機関に入院し施設入所時と異なる栄養管理が必要になった場合に、再入所後の栄養管理について連携し、調整を行なった場合	400単位
退所前訪問相談援助加算	ご入居者の退居前に居宅を訪問し、退居後のサービスがスムーズに利用できるよう相談援助を行った場合(1回)	460単位
退所後訪問相談援助加算	ご入居者の退居後に居宅を訪問して退居後の相談援助を行った場合(1回)	460単位
退所時相談援助加算	ご入居者の退居前に、退居後のサービスについて情報提供や相談援助を行った場合(1回)	400単位
退所時連携加算	退居後にご入居者が居宅で生活ができるように、事前に居宅介護支援事業所に情報を提供し、居宅サービスの利用の調整を行った場合(1回)	500単位
低栄養リスク改善加算	低栄養リスクの高い入所者に対し計画を作成し、嗜好等を踏まえた栄養・食事調整等を行なう場合(1月につき)	300単位
経口移行加算	経管栄養の方が経口摂取に移行するための栄養管理を実施した場合(1日につき)	28単位
経口維持加算Ⅰ	著しい摂食障害に対する経口摂取維持のための適切な対応を実施した場合(1月につき)	400単位
経口維持加算Ⅱ	経口維持加算(Ⅰ)を算定し、医師、歯科医師、歯科衛生士等が加わった場合(1月につき)	100単位
療養食加算	医師の食事案に基づき糖尿病食・腎臓病食等の療養食を提供した場合(1日につき)	18単位
配置医師緊急時対応加算	医療提供体制に関する所定の要件を満たし、早朝又は夜間に入所者の診療を行なった場合(1回) 医療提供体制に関する所定の要件を満たし、深夜に入所者の診療を行なった場合(1回)	650単位 1,300単位
看取り介護加算1※	看取り介護の体制を整備し、看取り介護を実施した場合、死亡日の4~30日前に算定(1日につき)	144単位
看取り介護加算2※	看取り介護の体制を整備し、看取り介護を実施した場合、死亡日の前日及び前々日に算定(1日につき)	780単位
看取り介護加算3※	看取り介護の体制を整備し、看取り介護を実施した場合、死亡日に算定(1日)	1,580単位
在宅復帰支援機能加算	在宅復帰の連絡調整を行なった場合に算定	10単位
認知症専門ケア加算Ⅰ	認知症日常生活自立度がⅢ以上の入所者が50%以上で、認知症介護実践リーダー研修修了者を所定数配置する等した場合(1日につき)	3単位
認知症専門ケア加算Ⅱ	認知症専門ケア加算Ⅰの要件を満たし、かつ認知症介護実践リーダー研修修了者を所定数配置した場合	4単位
認知症・心理症状緊急対応加算	認知症症状が認められ在宅での生活が困難なため緊急に施設サービスを行う場合に算定(1日につき)	200単位
排せつ支援加算	排せつに介護を要する入居者に対し、排せつの支援計画を作成して支援した場合(1月につき)	100単位

※看取り介護は、医師が回復の見込みがなく終末期にあると判断したご入居者について、施設と本人又は家族との同意に基づき、医師、看護職員、介護職員等が共同で可能な限り従来の生活を継続しつつ、尊厳を保ち安らかな死を迎えられるようケアすることを目的とします。

◆介護保険給付対象サービスの利用料金について

介護保険サービスの費用総額は(基本サービス費+各種加算)×地域単価(10.14円)です。利用者の負担割合は介護保険負担割合証に記載された割合になります。

◆日用品費について

ご利用者の希望により身の回り品として日常生活に必要な物品を施設で提供する場合があります。(歯ブラシ、歯磨き粉、入れ歯洗浄剤、ハンドソープ、リンスインシャンプー、ボディソープ、ティッシュペーパー、髭剃り・シェービングクリーム(男性)、化粧水(女性)、綿棒等)

◆金銭管理について

ご利用者の希望により保管を依頼された入居者名義の預金通帳及び印鑑、その他年金証書等を管理・保管するサービスです。

◆高額介護サービス費について

		自己負担上限額(月額)
課税世帯	現役並み所得相当：世帯内に課税所得145万円以上の被保険者がいる場合であって、世帯収入520万円以上(単身世帯の場合は383万円以上)	44,400円
	一般	44,400円※
市長民税世帯非課税		24,600円
	年金収入80万円以下	15,000円

※1割負担者(年金収入280万円未満)のみの世帯については、年間の負担総額が平成29年8月改正前の負担最大額を超えないようにする時限措置(3年間)により、年間上限額が446,400円(37,200円×12)となり、月当たり7,200円が支給されます。

◆その他の料金について

●理美容代 1回につき 2,000円

●医療費・健康管理費
外部の医療機関受診にかかる医療費、薬剤費、診断書等の文書料、インフルエンザ予防接種・肺炎球菌ワクチン等の健康管理費等ご利用者の自己負担になります。

●振替手数料

利用料のお支払いについて、当法人の指定する金融機関以外の預金口座から利用料の振替を行う場合は1回につき振替手数料100円(税別)がかかります。

●その他

個人の嗜好品や雑誌・新聞代、趣味に係る材料費、私物のクリーニング代、居室用消臭剤や蚊取り器等個人使用の物はすべて実費ご負担となります。

◆入院・外泊時の居住費について

入院・外泊時もお部屋を確保しておりますので、居住費を徴収させていただきます。居住費は「外泊時費用」算定期間中は通常の居住費の額を、それ以外の期間は2,006円をご負担いただきます。

◆その他

- ・利用料金は、介護保険関係の法令改正や経済情勢等によって変更になることがあります。
- ・衣類や家具類、身の回り品はご入居時にお持込みください。

◆利用者負担段階について

区分	要件①	要件②
第1段階	生活保護受給者、住民税世帯非課税者で老齢福祉年金を受給されている方	預貯金等の資産が一定額以下(単身で1,000万円、夫婦で2,000万円) また、世帯分離していても配偶者が非課税であること。非課税年金(障害年金・遺族年金)も資産とみなされます。
第2段階	住民税世帯非課税者で本人の合計所得額と課税年金収入額と非課税年金収入(遺族年金・障害年金を含む)の合計が80万円以下	
第3段階	住民税世帯非課税者で本人の合計所得額と課税年金収入額と非課税年金収入(遺族年金・障害年金を含む)の合計が80万円を超える方	
第4段階	上記のいずれにも該当しない方	

※第1段階から第3段階の補正給付の適応を受けるには、市町村の発行する「介護保険負担限度額認定証」が必要です。手続きなど詳細は役所の介護保険担当窓口にお問い合わせください。